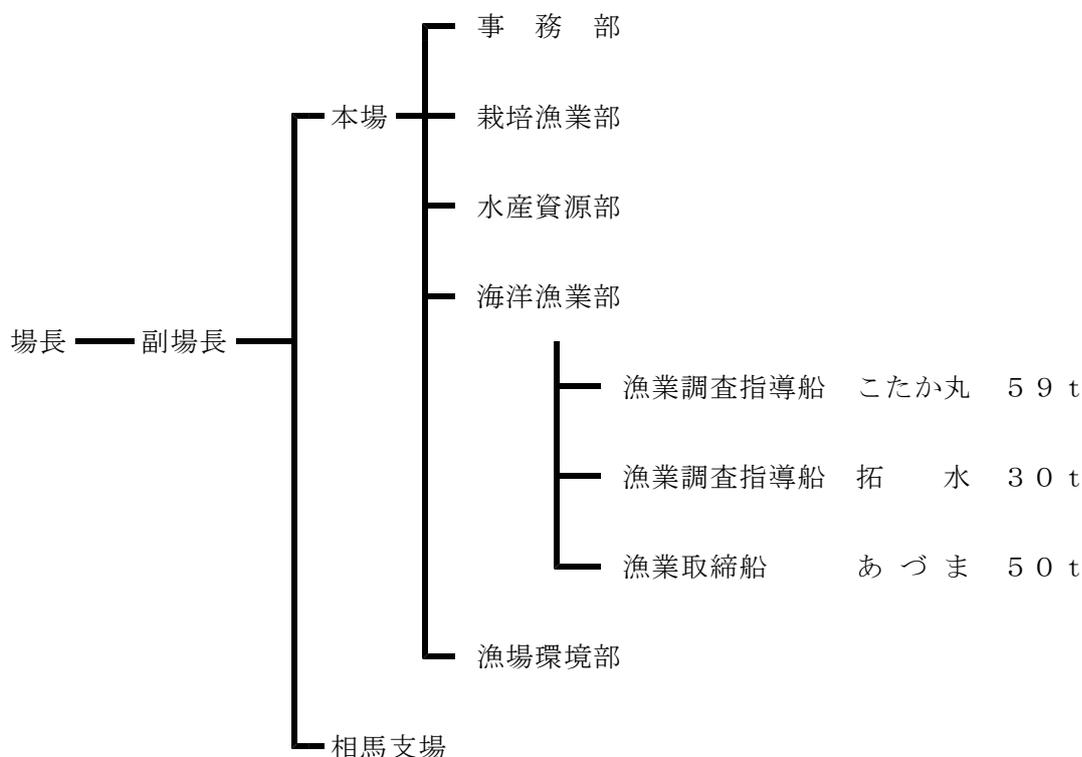


I 庶務一般

1 組織・機構

(1) 水産試験場



(2) 水産種苗研究所

所長 — 次長

所在地等

水産試験場

〒 970-0316 いわき市小名浜下神白字松下 13-2

電話 0246-54-3151 ~ 3 F A X 0246-54-9099

E - mail suisansi@pref.fukushima.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

水産試験場相馬支場

〒 979-2542 相馬市成田字五郎右エ門橋 100

(農業総合センター浜地域研究所内)

電話 0244-35-2777 FAX 0244-35-2778

E - mail suisansi.souma@pref.fukushima.lg.jp

水産種苗研究所

(水産試験場内)

2 平成23年度事業別予算（千円）

款	総務費	674
項	総務管理費	674
目	人事管理費	674
款	衛生費	9,040
項	環境保全費	9,040
目	放射能対策費	9,040
款	労働費	2,109
項	雇用対策費	2,019
目	緊急雇用対策費	2,019
款	農林水産業費	152,257
項	農業費	8,235
目	農業総務費	6,223
目	農業改良振興費	16
目	農業研究費	1,996
項	水産業費	144,022
目	水産業総務費	151
目	水産業振興費	18,330
目	漁業調整費	9,441
目	水産試験場費	116,100
合	計	164,080

II 平成23年度の刊行物

1 平成22年度事業概要報告書（水産試験場ホームページに掲載）

III 研究成果検討会・外部発表・一般公開等

1 研究結果検討会等

(1) 水産試験場・水産種苗研究所業務結果報告会

開催日 平成24年3月2日

開催場所 水産試験場3階会議室

平成23年度業務結果として17課題の発表があった。

(2) 平成23年度「普及に移しうる成果」、「放射性関連課題の成果」、「参考となる成果」

普及成果2課題、放射性関連課題成果12課題、参考成果6課題を福島県農林水産技術会議に提出した。

成果課題名	区分	担当者
・エゾアワビの年齢査定技術の開発	普及成果	平川 直人
・沿岸漁業の操業自粛によるマコガレイ資源への影響	普及成果	岩崎 高資 ほか
・海域による魚介類の放射性セシウム濃度の傾向	放射性成果	根本 芳春 ほか
・魚介類の放射性セシウム濃度の経時変化	放射性成果	根本 芳春 ほか
・魚類による放射性セシウムの濃度特性	放射性成果	根本 芳春 ほか
・海水、海底土における放射性物質濃度の傾向	放射性成果	島村 信也 ほか
・主要魚の魚体情報と放射性セシウム濃度の関係	放射性成果	早乙女忠弘 ほか
・魚介類の餌料生物における放射性セシウム濃度の推移	放射性成果	早乙女忠弘 ほか
・水産物における放射能物質の局在性に関する調査	放射性成果	伊藤 貴之 ほか
・水産生物が取り込んだ放射性セシウムの排出を早める蓄養技術の開発（ウニ）	放射性成果	和田 敏裕 ほか
・水産生物が取り込んだ放射性セシウムの排出を早める蓄養技術の開発（アワビ）	放射性成果	平川 直人 ほか
・水産生物が取り込んだ放射性セシウムの排出を早める蓄養技術の開発（ホッキガイ）	放射性成果	新関 晃司 ほか
・水産生物が取り込んだ放射性セシウムの排出を早める蓄養技術の開発（メバル）	放射性成果	和田 敏裕 ほか
・ヒラメ等を対象とした放射性セシウムの取込と排出	放射性成果	池川 正人 ほか
・東日本大震災による人工魚礁への影響	参考成果	島村 信也
・いわき市沿岸の磯根漁場における震災後の瓦礫等の状況	参考成果	平川 直人 ほか
・いわき市沿岸の磯根漁場における震災後の海藻およびウニの生息状況	参考成果	平川 直人 ほか
・いわき市永崎地先におけるウニの密度調査結果	参考成果	平川 直人 ほか
・東日本大震災後にみられた松川浦の底質の変化	参考成果	鷹崎 和義
・東日本大震災後の松川浦アサリ分布状況および稚貝発生状況の変化	参考成果	岩崎 高資

2 シンポジウム等における課題発表

(1) 課題発表

シンポジウム等の名称	発表課題名	発表者	年月日	開催地
平成23年度貝類増養殖技術研修会	東日本大震災と松川浦	涌井邦浩	H23. 7. 9	千葉県木更津市
平成23年度日本水産学会秋季大会	福島県いわき市下神白地先におけるエゾアワビの年齢査定	平川直人ら	H23. 10. 1	長崎市
平成23年度東北ブロック水産海洋連絡会	重回帰分析を用いたコウナゴ漁況予測手法の検討	早乙女 忠弘	H23. 10. 31	仙台市
平成23年度全国水産試験場長会	水産物の放射性物質モニタリング調査結果	五十嵐 敏他	H23. 11. 23	宮崎市
東京水産振興会	水産物の放射能物質モニタリング調査結果	五十嵐 敏	H23. 12. 21	東京都中央区豊海町
お茶の水女子大学講義「生命と環境」第7回 大気と水	震災後の福島の水	平川直人	H24. 1. 16	東京都文京区（お茶の水大学）
江戸前ESDふくしまワークショップ「福島の水と魚を知ろう」	福島県の漁業と下神白のアワビ・ウニ漁	平川直人	H24. 1. 28	東京都港区（東京海洋大学）
第2回東北沿岸生態連絡会	福島県いわき市沿岸磯根漁場における東日本大震災による被災状況	平川直人	H24. 2. 10	仙台市
平成24年度日本水産学会春季大会	「幻のカレイ・マツカワ」の産卵生態に関する研究－3 常磐海域を中心とした東北海域におけるマツカワの漁獲実態	和田敏裕	H24. 3. 28	東京都港区（東京海洋大学）
平成23年度東北底魚会議	福島県沿岸の魚介類及び漁場への放射性物質の影響（緊急時モニタリング検査）	早乙女 忠弘	H24. 3. 5	八戸市
平成23年度東北底魚会議	魚介類の餌料生物・魚類の部位別の放射性セシウム濃度の傾向	早乙女 忠弘	H24. 3. 5	八戸市
平成23年度東北底魚会議	沿岸漁業の操業自粛によるマコガレイ資源への影響	岩崎 高資	H24. 3. 5	八戸市
平成23年度東北底魚会議	マダラの放射線量測定結果（試みの検討）	山田 学	H24. 3. 5	八戸市
平成24年度日本水産学会春季大会	東日本大震災後にみられた福島県松川浦の底質の変化	鷹崎和義	H24, 3. 28	東京都

(2) 投稿論文

投稿先	論文課題名	投稿者	印刷月
Fisheries Science 7 7巻	松川浦におけるホシガレイ天然魚の分布、食性および成長	和田敏裕他	H23. 9
水産増殖59巻	希少種マツカワおよびその他カレイ目魚類の常磐海域における過去（1986～1999年）の漁獲状況	和田敏裕、 神山享一他	H23. 9
日本水産学会誌	福島県における水産業の被害	平川直人	H23. 11
東北底魚研究31号	福島県沖におけるミギガレイの分布	岩崎高資	H23. 12
同上	東北海域におけるサメガレイの漁獲実態および好漁の予兆	鷹崎和義	同上
日本水産学会誌	福島県における水産生物等への放射性物質の影響（話題）	根本芳春他	H24. 3

3 漁業者研修会の実施状況

年月日	研修等の名称	研修内容	対象者・人数	備考
H23. 7. 28	福島県鮎雲丹増殖協議会総会	震災後に実施した磯根調査の概要	漁業者 30名	水産試験場
H23. 8. 8	福島県無線通信士総会	水産庁発表の平成23年漁期サンマ漁海況予測	無線通信士 17名	福島県無線通信士会 カルチャ〖シヤン・ブリアン
H23. 9. 14	漁業士会勉強会	緊急時モニタリング検査結果概要	漁業士 6名	漁業士会 水産試験場
H23. 10. 21	青壮年部連絡協議会(いわき方部会)	緊急時モニタリング検査結果概要	漁業者 30名	漁連主催 水産会館研修室
H23. 11. 11	福島県鮎雲丹増殖協議会総会	福島県いわき市磯根漁場における震災後の状況	漁業者 30名	水産試験場
H24. 1. 14	いわき地区船曳網連絡協議会	緊急時モニタリング検査結果概要	業業者 25名	漁連主催 勿来「関の湯」

4 県民への研修会等の実施状況

		研修内容	対象者・人数	主催者 実施場所等
H23. 12. 17	第2回いわきサイエンスカフェ	水産物における放射性物質のモニタリング経過	一般県民等 40名	いわき市 福島県水産会館
H24. 1. 15	第3回いわきサイエンスカフェ	水産物における放射性物質のモニタリング経過	一般県民等 40名	いわき市 福島県水産会館

H24. 2. 18	第4回いわきサイエンスカフェ	水産物における放射性物質のモニタリング経過	一般県民等 50名	いわき市 福島県水産会館
H24. 2. 24	栃木県生協連学習会	水産物等への放射性物質の影響	栃木生協関係者100名	栃木県宇都宮市 労働者福祉センター
H24. 3. 9	「あの日から1年、福島は今」	水産物等への放射性物質の影響	湯本第二中学校 2年生 40名 父兄、教職員 20名	湯本第二中学校
H24. 3. 10	農業及び土壌の放射能汚染対策技術国際研究シンポジウム	水産物等への放射性物質の影響	一般県民等 600名	郡山市 ユラックス熱海
H24. 3. 31	第5回いわきサイエンスカフェ	水産物における放射性物質のモニタリング経過	一般県民等 100名	いわき市 アクアマリン ふくしま

5 緊急時モニタリング調査関係報告会

年月日	報告会等の名称	内 容	対象者・人数	主催者 実施場所等
H23. 6. 28	底曳網のサンプリング調査協議会	放射能緊急時モニタリング及び環境放射線モニタリング結果	漁業者、水産庁、(独)中央水研 約100名	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H23. 7. 27	第5回県下漁業協同組合長会	緊急時モニタリング検査結果概要	各漁業協同組合長他 約 60名	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H23. 8. 3	緊急時モニタリング検査結果説明会	緊急時モニタリング検査結果概要	漁業協同組合、加工組合関係者 約 25名	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H23. 8. 29	第6回県下漁業協同組合長会	緊急時モニタリング検査結果概要	各漁業協同組合長他 約 60名	福島県漁業協同組合連合会 JA福島ビル飯坂
H23. 9. 22	第7回県下漁業協同組合長会	緊急時モニタリング検査結果概要	各漁業協同組合長他 約 60名	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H23. 10. 25	第8回県下漁業協同組合長会	緊急時モニタリング検査結果概要	各漁業協同組合長他 約 60名	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H23. 11. 4	水産業振興審議会	緊急時モニタリング検査結果概要	審議会委員他 約 25名	福島県 杉妻会館福島
H23. 11. 17	12月操業に向けての協議	緊急時モニタリング検査結果概要	いわき市漁協理事、加工組合他	福島県漁業協同組合連合会

			約 50人	水産会館研修室
H23. 11. 28	第9回県下漁業協同組合長会	緊急時モニタリング検査結果概要	各漁業協同組合長他 約 60名	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H23. 12. 19	1月操業に向けての協議	緊急時モニタリング検査結果概要	いわき市漁協理事、加工組合他 約 50人	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H23. 12. 26	第10回県下漁業協同組合長会	緊急時モニタリング検査結果概要	各漁業協同組合長他 約 60名	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H23. 1. 20	2月操業に向けての協議	緊急時モニタリング検査結果概要	いわき市漁協理事、加工組合他 約 50人	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H23. 1. 27	第11回県下漁業協同組合長会	緊急時モニタリング検査結果概要	各漁業協同組合長他 約 60名	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H24. 2. 2	緊急時モニタリング等結果説明会	緊急時モニタリング検査結果概要	相馬双葉漁業協同組合関係漁業者 約100名	水産試験場 相馬市総合福祉センター
H23. 2. 3	緊急時モニタリング等結果説明会	緊急時モニタリング検査結果概要	相馬双葉漁業協同組合新地支所関係漁業者 約 40名	水産試験場 新地町公民館
H24. 2. 10	緊急時モニタリング等結果説明会	緊急時モニタリング検査結果概要	いわき方部水産業関係者(漁連、漁協、流通、市他) 約 80名	水産試験場 いわき市中央台公民館
H24. 2. 17	3月操業に向けての協議	緊急時モニタリング検査結果概要	いわき市漁協理事、加工組合他 約 50人	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H24. 2. 28	第12回県下漁業協同組合長会	緊急時モニタリング検査結果概要	各漁業協同組合長他 約 60名	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H24. 3. 23	4月操業に向けての協議	緊急時モニタリング検査結果概要	いわき市漁協理事、加工組合他 約 50人	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室
H24. 3. 26	第13回県下漁業協同組合長会	緊急時モニタリング検査結果概要	各漁業協同組合長他 約 60名	福島県漁業協同組合連合会 水産会館研修室

6 一般公開

(1) 月別見学者数

註) 小学生の引率者は一般に計上

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生			13			63							76
中学生													
一般			2			3							5
合計			15			66							81

(2) 水産試験場参観デー（福島県豊かな海づくり大会）開催状況

開催年月日	来場者数	公開内容
平成23年 11月 19日 9:00～15:00	147名	福島県豊かな海づくり 大会 ヒラメ稚魚放流 栽培漁業の取組紹介 講演会 魚介類と放射性物質 （東京海洋大学石丸隆教授） 研究紹介コーナー 放射能関係成果展示、 研究成果展示 体験・観察コーナー ミニ水族館、タッチプール いきもの観察会 試食コーナー サンマつまれ汁

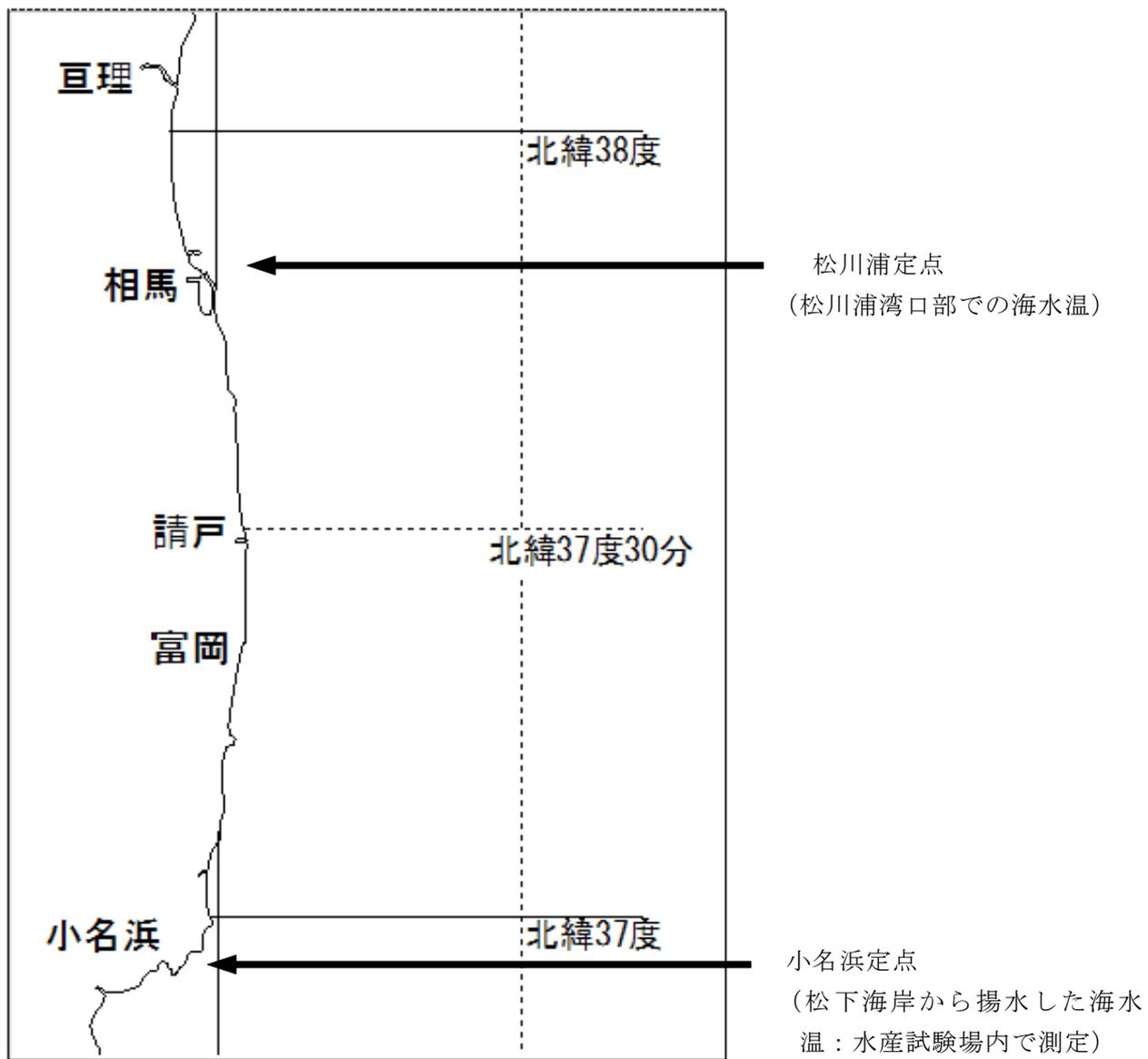
(3) 水産試験場ホームページによる情報公開

下記情報については、過去のデータが pdf 形式で閲覧可能であるとともにダウンロードが可能

ア 漁海況速報：原則、毎週金曜日に発行とホームページ公表

イ 月別水温情報：30 海里、50 海里内の平均水温を毎月 1 回ホームページで公表

ウ 定地水温情報：松川浦（相馬市尾浜）、小名浜（いわき市小名浜）の 2 定地で観測時刻が松川浦 9:00、小名浜 10:00 の測定水温をホームページで公表



IV 職員名簿

水産試験場			
所 属		職	氏 名
場 長		五十嵐 敏	
副 場 長		河合 孝	
事務部	主幹（兼）事務長	平山 茂樹	主査 添田 尊
	主 事	小林 亮	嘱託運転手 仲村 允武
栽培漁業部	部長	松本 育夫	副主任研究員 和田 敏裕
	研究員	新関 晃司	研究員 平川 直人
水産資源部	部長	水野 拓治	主任研究員 山田 学
	主任研究員	早乙女忠弘	研究員 伊藤 貴之
海洋漁業部	部長（兼務）	河合 孝	主任研究員 川田 暁
	主任研究員	佐藤 利幸	
調査指導船 いわき丸	船長	伊藤 勝彦	機関長 黒川 義彦
	通信長	鈴木 正剛	主査（兼）一等航海士 須賀 浩司
	主査（兼）一等機関士	奥藤 賢	副主査（兼）二等機関士 宗形 順一
	副主査（兼）二等航海士	藤 健太郎	技師（兼）二等航海士 尺田 光
	技師（兼）二等航海士	圓谷 啓	技師（兼）二等機関士 福林 悠
	技師（兼）二等機関士	佐々木和幸	技師（兼）二等航海士 重軒 崇志
	主任技能員（兼）給食員	松本 米壽	主任技能員 新田 勝己
調査指導船 拓 水	船長心得	和田 督士	機関長 永山 清友
	技師（兼）一等航海士	小塚 智也	通信技師 村上 貴宏
漁場環境部	部長	佐藤美智男	主任研究員 根本 芳春
	主任研究員	島村 信也	
相馬支場	支場長	涌井 邦浩	主任研究員 神山 享一
	主任研究員	鷹崎 和義	研究員 岩崎 高資
	専門員	長澤 静雄	

水産種苗研究所

職	氏 名
所長（兼務）	五十嵐 敏
次長（兼務）	平山 茂樹
専門研究員	鈴木 章一
主任研究員	渋谷 武久
主任研究員	池川 正人
主任技能員	菊地 正信

平成 24 年 3 月 3 1 日現在